

2000年から2003年に山形県内で山形県臨床ピロリ研究会に 同意して登録された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 除菌後長期経過における胃がん予防効果の検討
：山形県臨床 H.pylori 研究会登録症例に対するがん登録を用いた追跡調査

[研究機関] 北海道大学病院（病院長 寶金 清博）

[研究責任者] 北海道大学病院 光学医療診療部 加藤 元嗣

[参加施設・担当者] 北海道大学大学院医学研究科がん予防内科学 特任講師 間部克裕
山形県立中央病院 武田弘明
山形県立河北病院 深瀬和利
愛知医科大学公衆衛生学 菊地正悟
大泉胃腸科内科クリニック 大泉晴史

[研究の目的]

本研究は2000年から2003年に山形県内で山形県臨床ピロリ研究会に同意して登録されて症例に対して、山形県がん登録との照合を行うことで、ヘリコバクターピロリ除菌治療の胃がん予防の長期効果について検証するものです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2000年から2003年に山形県内で山形県臨床ピロリ研究会に同意して登録された症例

●利用するカルテ情報

- ① 山形研究の登録者の氏名、性別、生年月日、住所を用いて山形県がん登録と照合する。

照合については、山形県癌登録利用規程に基づき、共同研究者の武田が申請の上、承認を得て照合作業を山形県立がん生活習慣病センターにて行う。

- ② 癌登録との照合結果を用いて、生存率（死亡情報：死亡年月、生存期間）及び罹患率の状況を把握する。山形研究登録前の全癌罹患情報、登録後の胃癌及び他癌の罹患状況、胃癌の発見時進行度、組織型、治療方法及び、発見経緯、各治療の有無、

DCN（死亡情報で初めて把握された（胃）がん患者）と DCO（（胃）がん罹患患者中、死亡情報のみで登録された患者）の区分についての情報を得る。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除して北海道大学に送付されます。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道大学病院 光学医療診療部 加藤 元嗣
〒060-8638 札幌市北区北14条西5丁目
TEL 011-716-1161 FAX 011-706-7867